

| 平成28年度 第2回向日市社会教育委員の会議 | |
|------------------------|---|
| 日 時 | 平成28年8月3日(水) 午後3時から午後4時30分 |
| 場 所 | 向日市役所 大会議室 |
| 出席委員 | 永井委員長、高畑委員長代理、植田委員、横田委員、中本委員、梅田委員、黒住委員、中埜委員 |
| 欠席委員 | 安田委員、河村委員、藤井委員、山本委員 |
| 事 務 局 | 小賀野教育部長、野田生涯学習課長 |
| 内 容 | 1 平成28年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について 2 平成28年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会・研修会参加報告について 3 平成28年度京都府社会教育委員連絡協議会総会・研修会参加報告について 4 その他事項 |
| 教育部長 | <p style="text-align: center;">〈 開 会 〉</p> ○開会挨拶 |
| 委員長 | ○挨拶 |
| 事務局 | ○議題1 平成28年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について —社会教育関係団体に対する補助金交付・計画について説明— 社会教育関係団体に対する補助金交付・計画について <ul style="list-style-type: none"> ・向日市立小・中学校PTA補助金(9団体) ・向日市少年補導委員会補助金(8支部) ・向日市青少年健全育成連絡協議会補助金(24団体) ・物集女青少年健全育成会議補助金 ・向日市子ども会育成連絡協議会(30子ども会) ・公益財団法人向日市スポーツ文化協会補助金 ・向日市少年スポーツ団体補助金 ・ひまわりカップ体操競技大会実行委員会 |
| 委員長 | 以上の内容について意見交換を求める。 |
| 委員 | スポーツ文化協会への補助金についてであるが、主な事業の内容の中に、文化事業が掲載されていない。補助金の対象となるのであれば、文化事業もここに掲載し |

| | |
|-----|---|
| | てほしい。 |
| 委員 | 向日市スポーツ文化協会における文化事業は、補助金の対象となる事業ではなく、指定管理の対象事業であり、ここで掲載されていないのではないかと。 |
| 委員 | 事業補助金ではなく、運営補助金として支出しているのではないかと。 |
| 事務局 | 資料には、補助金の対象となる主な事業を掲載している。文化事業については、経費が少ないことから掲載をしていない。 |
| 委員 | 文化事業の経費が少ないとのことであるが、掲載してもよいのではないかと。 |
| 事務局 | 来年度から、掲載する方向で検討したい。 |
| 委員 | 向日市少年補導委員会への補助金についてであるが、各支部への補助金額の算定方法はどのように行っているのか。 |
| 事務局 | 各支部とも、均等割と人数割により金額を決めており、均等割は 15,000 円、人数割は 1,500 円×人数で算定している。 |
| 委員 | 向日市少年補導委員の委員数は決まっているのか。 |
| 事務局 | 向日市少年補導委員会の委員数は、93 人で決まっており、市長が任命している。パトロールについても、学校、地域とともに活動を行っており、今のところ、増員について要望は出ていない。 |
| 委員 | 少年補導委員会各支部への補助金の配分については、今後変更されることもありうるのか。 |
| 事務局 | 変更される可能性はある。 |
| 委員 | 向日市少年補導委員会の委員数が決まっていることを初めて知った。 |
| 委員 | 少年スポーツ団体への補助金申請書の添付資料についてであるが、団体によっては事業名の欄に団体名が記載されているものがあるので、申請書に記載例を添付するなど対応をお願いしたい。 |
| 事務局 | 対応したい。 |
| 委員 | 資料 1 の平成 28 年度社会教育関係団体に対する補助金交付計画であるが、社会教育関係と青少年関係、スポーツ関係の 3 つに分類されている。 社会教育関係と青少年関係の補助金について、各小中学校 PTA に対する補助金が社会教育関係に分類されており、少年補導委員会、青少年健全育成連絡協議会等に |

| | |
|-----|---|
| | <p>対する補助金については、青少年関係に分類されているが、不自然に感じる。青少年関係も含めてすべて、社会教育関係に分類すべきではないか。</p> |
| 事務局 | <p>社会教育関係と青少年関係とで分類しているのは、それぞれの補助金予算の費目が異なるからである。しかし、会議資料として掲載する際には、必ずこの費目で分けなければならないものではないので、変更することは可能である。</p> |
| 委員 | <p>予算費目によって、項目を社会教育関係と青少年関係とに分類していることが理解できれば、そのままでもよいと思う。</p> |
| 委員長 | <p>社会教育関係で統一する方がよいか。意見を伺いたい。</p> |
| 委員 | <p>社会教育関係と青少年関係とで項目を分ける必要はないと思う。</p> |
| 事務局 | <p>予算書を見て、補助金内容を確認する際は、項目を分けた方が分かりやすいとも考えられる。</p> |
| 委員 | <p>社会教育委員に補助金に関して、意見を聞くという場での資料という点や、予算書との関連を考えると、そのままの分類でよいと考える。</p> |
| 委員 | <p>事務局に説明を聞いて、青少年関係と社会教育関係とで分類する理由がわかればそのままでもよいと思う。</p> |
| 事務局 | <p>補助金の予算費目を変更することは難しいが、会議資料として社会教育関係と青少年関係を統一した方がよいとのご意見であれば、統一することも検討したい。</p> |
| 委員長 | <p>会議資料の掲載の仕方については、事務局で検討を行ってほしい。</p> |
| | <p>○議案 2 平成 28 年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会・研修会参加報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乙訓社会教育委員等連絡協議会総会・研修会について報告 —参加した感想・意見の交流— ・京都府社会教育委員連絡協議会総会・研修会参加報告について報告 —参加した感想・意見の交流— <p>○議題 4 その他事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度第 2 回人権研修会計画について ・今後の予定について ・第 3 回会議内容について |
| | <p>〈 閉 会 〉</p> |